

(お知らせ)

令和元年7月27日
防 衛 省

三重県いなべ市における豚コレラに係る災害派遣について (最終報)

※数値等は速報値であり、今後変わることがある。

※下線部は、前回報告からの変更箇所。

1. 全般

令和元年7月24日(水)、三重県いなべ市の養豚場の豚を検査した結果、豚コレラの疑似患畜が確認された。このため、速やかに防疫措置を行う必要があることから、24日18時10分、三重県知事から陸上自衛隊第33普通科連隊長(久居)に対して、豚の殺処分等の支援に係る災害派遣要請があった。

本日(7月27日(土))15時17分、三重県知事から撤収要請。

2. 防衛省・自衛隊の対応

- (1) 活動概要 第33普通科連隊(久居)、第10後方支援連隊(春日井)、第10施設大隊(春日井)の隊員が5個班(1個班約35名、約175名態勢、6時間交代)を編成し、24時間態勢で豚の殺処分の支援等を実施。
- (2) 活動規模 人員 約35名が6時間交代で支援を実施(延べ約575名)
車両 約20両(延べ約95両)
その他 連絡員(LO)人員5名、連絡員(LO)車両2両
(連絡員(LO)人員延べ25名、連絡員(LO)車両延べ10両)
- (3) 活動内容(予定)
 - 豚舎内における豚の追い込み作業など。
 - 殺処分した豚、餌などの運搬支援。
- (4) 主な対応状況
 - ①活動部隊の状況
 - 【24日(水)】
 - 17時00分 第33普通科連隊の部隊(人員約35名、車両約10両)が現地へ向け順次駐屯地を出発。
 - 18時10分 三重県知事から第33普通科連隊長に対して、豚の殺処分等の支援に係る**災害派遣要請**。
 - 21時00分 第33普通科連隊の部隊が6時間交代で活動(豚の追い込み作業等)を開始。
 - 【25日(木)】
 - 引き続き、第33普通科連隊等の部隊(人員約35名、車両約10両)が6時間交代で活動(豚の追い込み作業等)を実施。
 - 【26日(金)】
 - 引き続き、第33普通科連隊等の部隊(人員約35名、車両約10両)が6時間交代で活動(豚の追い込み作業等)を実施。
 - 【27日(土)】
 - 引き続き、第33普通科連隊等の部隊(人員約35名、車両約5両)が6時間交代で活動(豚の追い込み作業等)を実施。

15時17分 三重県知事から撤収要請を受け、豚の殺処分等の支援活動を終了。

※ じ後は、自治体で対応が可能となったことから、撤収要請があったもの。

②連絡員(LO)の状況

【23日(火)】

07時00分 第33普通科連隊のLO(人員3名、車両1両)が三重県庁へ向け駐屯地を出発(じ後、情報収集を開始)。

07時50分 第10師団司令部のLO(人員2名、車両1両)が三重県庁へ向け駐屯地を出発(じ後、情報収集を開始)。

【24日(水)】

引き続き、第33普通科連隊等のLOが三重県庁において情報収集を実施。

【25日(木)】

引き続き、第33普通科連隊等のLOが三重県庁において情報収集を実施。

【26日(金)】

引き続き、第33普通科連隊等のLOが三重県庁において情報収集を実施。

【27日(土)】

引き続き、第33普通科連隊等のLOが三重県庁において情報収集を実施。